

## 学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人室蘭工業大学

法人番号：03

学部・研究科等番号・名称：01・理工学部、工学研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b> 学部・研究科等 理工学部、工学研究科 分析項目 I 研究活動の状況 〔判断理由〕 様々な研究費支援及び研究ユニット評価・教員の多面的評価システムへの論文の質を評価する指標の設定など、研究の質の向上に向けた取組を重層的に実施し、論文のFWCI (Field Weighted Citation Impact) 及びTop10%論文率が向上しており、コンピュータ科学分野で高被引用論文著者として選出されている。</p> <p><b>【原文】</b> 「〔判定〕高い質にある」</p> <p><b>【申立内容】</b> 以下の<b>【理由】</b>をご検討頂き、修正文案への変更可能性をご再考下さるようお願い申し上げます。</p> <p><b>【修正文案】</b> 「〔判定〕<u>特筆すべき</u>高い質にある」</p> <p><b>【理由】</b> 研究活動の状況は上記の〔判断理由〕から「高い質にある」と判定された。一方で、〔優れた点〕が5件挙げられている。5件の〔優れた点〕として、＜必須記載項目2 研究活動に関する施策／研究活動の質の向上＞において記載した①「研究活動における質の向上」、＜必須記載項目3 論文・著書・特許・学会発表など＞においての②「学術に係る受賞の増加」、＜必須記載項目4 研究資金＞においての③「外部資金獲得額の増加」、＜選択記載項目A 地域連携による研究活動＞における④「地</p>	<p><b>【対応】</b> いずれも原案のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b> 現況調査表等を総合的に勘案し、「高い質にある」と判定した。</p>

域の課題に密着した研究等の推進」、＜選択記載項目B 国際的な連携による研究活動＞における⑤「国際共同研究の推進」が挙げられている。

以上のように、多岐にわたる必須・選択記載項目から合計5件の〔優れた点〕が選択されており、5件もの多数の取組が「優れている」と認められた結果と判断されるが、「高い質にある」との判定であった。各学部・研究科等の学系別部会により、判定の基準は異なると考えられますが、本工学系別分野において判定が「特筆すべき高い質にある」ではなく、「高い質にある」とされる判定基準について、ご教示頂ければ幸いです。そして、もし可能でございましたら、「判定」につきましてもご再考を願う次第です。